



6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

Table with 2 columns: 事務事業名 (市民マナー条例関係事業), 事務事業番号 (030601040077), 担当所属 (市民生活部環境課), 担当課長名 (富松 正貴)

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (第2次芦屋市市民マナー条例推進計画), 事業期間 (平成19年度 ~), 会計種別 (一般会計), 事業種別 (自治事務), 根拠法令等 (芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例), 実施区分 (直営, 委託), 財源 (市, 使用料など), 施設種別

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】市民, 【意図】市民マナー条例の周知・徹底を図り、住みやすいまちにする, 【大きな目的】清潔で安全かつ快適な生活環境の確保及び環境美化の推進), 【全体概要】 (□市民マナー条例指導員の配置, □美化推進員との連携による啓発キャンペーン等の実施, □啓発看板等の設置)

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり(円), 1世帯当たり(円), 人口, 世帯数), 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他, 一般財源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費), 事業費の増減理由 (令和 2年度から令和 3年度の変化について)

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標 (■市民マナー条例の啓発及び周知, ■第2次芦屋市市民マナー条例推進計画の実施)

令和 3年度の実施内容 (■環境ポスター展応募作品の中から市民マナー条例賞を授与 5名 (展示・表彰・啓発看板の作製), ■SNSを活用した情報発信の実施 1回, ■環境に配慮した啓発グッズの検討, ■警備委託 (プレジャーポート10日), ■会計年度任用職員による巡回指導 過料処分 78件, ■喫煙指定場所の民間委託による清掃の実施, ■イェローチョーク作戦の本格実施 (窓口配布28件約100本), ■啓発看板等の点検・補修)

令和 3年度の改善内容

現在認識している課題 (■業務委託等の予算を削減しながら条例の普及促進を図る)

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 総合評価 (現状では市による実施が妥当である), 委託可能な警備業務は既に民間による警備を行っており、過料等の行政処分に関わる業務は市でないと実施できない。 (目的妥当性評価) 前期基本計画との整合性はあるか, 総合評価 (整合性はある), 前期基本計画の重点取組であり、整合性はある。 (目的妥当性評価) 総合戦略の推進に貢献しているか, 総合評価 (貢献度が大きい), 清潔なまちづくりの推進に大きく貢献している。 (有効性評価) 評価結果や計画立案された改革を着実に実行しているか, 総合評価 (改革終了/計画どおり実行中), 第2次市民マナー条例推進計画に沿って取組を実施している。 (有効性評価) 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか, 総合評価 (類似事業はない/統合はできない), (効率性評価) 手段変更によって費用対効果をあげることができるか, 総合評価 (できない), 常に効果的な方法を用いて啓発を実施しているため、さらに手段変更を行っても大幅な費用対効果をあげることは難しい。 (効率性評価) 成果を低下させずに、コストを削減できるか, 総合評価 (コスト削減の余地はない), 業務委託の見直し等によりコスト削減を実施しており、これ以上の削減は難しい。 (効率性評価) 受益者負担を求めることができる事業か, 総合評価 (負担を求めるべき事業ではない)

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容 (■第2次芦屋市市民マナー条例推進計画に沿った取組の実施 (人づくり・環境づくり), ・子どもの頃からの意識・関わりづくりに重点を置き、子どもへの啓発機会等の充実を図る, ・市外からの来訪者や外国人向けの啓発として、SNSを活用した情報発信を増加する, ・喫煙指定場所の周知と整備を行うとともに、啓発看板等の整理を進める, ・団体等との協力体制の構築として、多くの地域から美化推進員の委嘱を行う, ・地域との協働パトロールの実施に向けた調査・研究を行う)

今後の課題 (■事業者を通じた啓発, ■禁止看板に類らない違反行為の抑制と景観への配慮, ■警備費用の削減, ■違反行為に対する苦情への対応), 今後の取組・方向性 (■市民マナー条例を、市民や事業者等との各種団体と連携しながら一体的に推進していくとともに、「人づくり」(ソフト面)と「環境づくり」(ハード面)の両面から効果的な取組を行う。)

Table with 2 columns: (総合評価) 第2次芦屋市市民マナー条例推進計画に沿った取り組みを行った。今後も推進していく必要がある。 (妥当性: あり, 達成度: 概ね達成した, 改善余地: ある程度改善の余地がある, 今後の方向: 拡大・充実)

施策目標	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
基本施策	1 清潔なまちを協働で維持する取組を進めます

【主な施策 1】市民マナー条例をはじめとした快適なまちづくりの推進

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和3年度目標	実施内容
030601040058	保健衛生一般事務費	市民生活部環境課	市民	<input type="checkbox"/> 庶務事務及び予算執行事務 <input type="checkbox"/> 保健衛生・環境美化の推進、ごみ減量化への取り組み <input type="checkbox"/> 有効容量10トン以上の貯水槽の適正管理	<input type="checkbox"/> 公衆衛生の向上 <input type="checkbox"/> 保健衛生及び公衆衛生思想の向上発展 <input type="checkbox"/> 水道水の安心性の確保	5,268	646	<input checked="" type="checkbox"/> 環境衛生協会の運営 <input checked="" type="checkbox"/> 貯水槽設置者への指導・助言	<input checked="" type="checkbox"/> 環境衛生協会の取組 ・芦屋わがまちクリーン作戦：中止（春・秋） ・クリーン作戦の代替事業（秋） ①キャナルパーク周辺にてポイ捨て禁止の啓発キャンペーンの実施 ②各自治会が行った清掃活動に対してゴミ袋の配布を実施 ・芦屋市環境衛生講習会「新型コロナウイルス感染症と消毒」：中止 <input checked="" type="checkbox"/> 貯水槽水道等の設置者に対する適正な管理への指導及び助言

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 廃棄物の減量・資源化促進事業, 市民生活部環境施設課, 030602010059, 荻田 循一.

【事務事業基本情報】

Table with 4 columns: 戸屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】, 【意図】, 【大きな目的】), 【全体概要】.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について (住民1人当たり, 1世帯当たり), 事業費の増減理由.

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標: ごみの減量化・再資源化に取り組むため、令和3年度実施計画に基づき、着実に実施しながら、令和4年度以降の基本計画を策定する

令和 3年度の実施内容: 一般廃棄物処理基本計画の策定, ごみ処理に関する情報提供の充実, 指定ごみ袋の検討, フードドライブの恒常化, リユースフェスタ (年2回) の実施, 廃棄物処理手数料, 粗大ごみ処理手数料, 再資源化物 売却量.

令和 3年度の改善内容: 一般廃棄物処理基本計画の策定した, 指定ごみ袋の検討をすすめた

現在認識している課題: 指定ごみ袋の条例化と周知, 燃やすごみの減量化, 分別の徹底, 事業系ごみの適正処理

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか: 総合評価 法令等により市が実施しなければならない

【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか: 総合評価 整合性はある

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか: 総合評価 貢献度が小さい

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか: 総合評価 概ね実行している

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか: 総合評価 類似事業はない/統合はできない

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか: 総合評価 できる

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか: 総合評価 コスト削減余地あり

【効率性評価】 受益者負担を求められることができる事業か: 総合評価 適正な負担を求めている

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容: ごみの減量化・再資源化に取り組むため、令和3年度に策定した基本計画に記載の各種方策について着実に実施し課題解消を目指す。

今後の課題: ごみの減量化・再資源化, 指定ごみ袋の導入と市民・事業者への浸透, 事業系ごみの適正処理. 今後の取組・方向性: 指定ごみ袋の導入を目指し、条例化を行うとともに、市民説明会を開催し市民の理解に努める。

【総合評価】 課題解決のために様々な施策に取組んでおり、今後も引き続き経済性も考慮しながら、市民、事業者の理解を得ながら取組んでいく必要がある。 妥当性: あり, 達成度: 概ね達成した, 改善余地: 改善余地がある, 今後の方向: 拡大・充実

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

事務事業名	二酸化炭素排出抑制対策事業	事務事業番号	030602020628
担当所属	市民生活部環境課	担当課長名	富松 正貴

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	03 市民生活	
	施策目標	06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている	
	基本施策	02 2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます	
	主な施策	02 2 地球温暖化防止に向けた取組	
課題別計画	芦屋市環境計画		
事業期間	平成22年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市ネット・ゼロ・エネルギーハウス (ZEH) 普及促進補助金交付要綱 芦屋市家庭用蓄電システム等設置費補助金交付要綱		
実施区分	直営	財源	市
			施設種別

【事業概要】

<p>【対象】 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) の導入を実施する市民 既存の住宅に、「蓄電システム」の新設又は「蓄電システム」と「太陽光発電システム」の新設を実施する市民</p> <p>【意図】 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) の導入に係る経費の一部を補助することにより、家庭における二酸化炭素排出抑制の促進を図る 既存の住宅に、「蓄電システム」の新設又は「蓄電システム」と「太陽光発電システム」の新設に係る経費の一部を補助することにより、家庭における二酸化炭素排出抑制の促進を図る</p> <p>【大きな目的】 一般家庭における二酸化炭素排出抑制の促進を踏り、脱炭素社会の実現に寄与する</p>	<p>【全体概要】 芦屋市ネット・ゼロ・エネルギーハウス (ZEH) 普及促進補助金交付要綱に基づき、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) の導入を実施する市民に対し、予算の範囲内で、市から補助を行う。(R3改正)</p> <p>芦屋市家庭用蓄電システム等設置費補助金交付要綱に基づき、既存の住宅に「蓄電システム」の新設又は「蓄電システム」と「太陽光発電システム」の新設を実施する市民に対し、予算の範囲内で市から補助を行う。(R3改正)</p> <p>□補助対象及び補助限度額 「ZEH」の導入に対して1律20万円 「蓄電システム」又は「蓄電システム」と「太陽光発電システム」の新設に対して1律4万円</p>
---	---

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 2年度 決算	令和 3年度 決算	令和 4年度 予算	令和 3年度決算について
合計	千円	7,577	4,622	3,200	住民1人当たり(円) 49.32
事業費	千円	7,577	4,622	3,200	1世帯当たり(円) 108.77
特 国費	千円	0	0	0	人口 93,724
定 県費	千円	0	0	0	世帯数 42,493
財 市債	千円	0	0	0	
源 その他	千円	0	0	0	国勢調査を基にした推計人口(令和3年4月1日現在)
一般財源	千円	7,577	4,622	3,200	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	3,977	3,982		
活動配分	人	0.770	0.770		
正職員	人	0.370	0.370		
会計年度任用職員	人	0.400	0.400		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		
事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)					

【令和 3年度の実施内容】

<p>令和 3年度目標 市内の住宅を、ZEH(ゼッチ)で新設又は改築した際と、既築の住宅に蓄電池を設置又は太陽光パネルと蓄電池の併設で設置した際に補助を実施し、家庭部門から排出される温室効果ガスの排出量を抑制する。</p> <p>令和 3年度の実施内容 ○ZEH(ゼッチ)に対する補助 3件(20万円/件) ○蓄電池の設置に対する補助 1件(4万円/件)</p> <p>合計 640,000円</p> <p>令和 3年度の改善内容 新たな再生可能エネルギーや省エネ設備に対する補助メニューの実施</p> <p>現在認識している課題 ZEH(ゼッチ)導入に対する啓発や、新たな補助事業に対する周知・啓発が更に必要である。</p>

【事業の評価】

<p>【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか 総合評価 現段階では市による実施が妥当である 家庭部門の温室効果ガス削減に向け、再エネ設備や省エネ設備の設置促進のため市の補助事業として行うものである。</p> <p>【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか 総合評価 整合性はある 家庭部門において、再エネ設備や省エネ設備の導入は温室効果ガスの削減に寄与するものであるため。</p> <p>【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか 総合評価 貢献度が大きい 補助制度を設けることにより、再エネ設備や省エネ設備の設置促進に貢献できているため。</p> <p>【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか 総合評価 概ね実行している 補助メニューの見直しを適宜行っているため。</p> <p>【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか 総合評価 類似事業はない/統合はできない 家庭部門における再生可能エネルギー利用の促進を図り、温室効果ガス削減に向けた類似の補助事業はないため。</p> <p>【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか 総合評価 できない 補助事業のため、費用対効果を求めると設置促進の効果が小さくなるため。</p> <p>【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか 総合評価 コスト削減の余地はない 補助事業のため、コスト削減すると設置促進の効果が小さくなるため。</p> <p>【効率性評価】 受益者負担を求められることができる事業か 総合評価 負担を求められるべき事業ではない</p>

【今後の対応・方向性】

<p>令和 4年度の目標・改善内容 家庭部門における温室効果ガス排出量の抑制に向けて、再エネ設備・省エネ設備の導入をより一層促進するために、ZEHの補助や太陽光発電設備・蓄電池設備の補助を実施するとともに、他の自治体との広域連携を実施する。</p> <p>今後の課題 導入の促進に向けた啓発等の実施</p> <p>今後の取組・方向性 国や近隣市の補助制度も踏まえ、補助対象機器の拡大や新たな制度の構築などの検討を行う。</p>								
<p>【総合評価】</p> <table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>概ね達成した</td> </tr> <tr> <td>改善余地</td> <td>ある程度改善の余地がある</td> </tr> <tr> <td>今後の方向</td> <td>拡大・充実</td> </tr> </table>	妥当性	あり	達成度	概ね達成した	改善余地	ある程度改善の余地がある	今後の方向	拡大・充実
妥当性	あり							
達成度	概ね達成した							
改善余地	ある程度改善の余地がある							
今後の方向	拡大・充実							

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

事務事業名 芦屋市環境計画等推進事業
事務事業番号 030602030079
担当所属 市民生活部環境課
担当課長名 富松 正貴

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画 施策分野 03 市民生活
施策目標 06 6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
基本施策 02 2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き、意識を高めます
主な施策 03 3 自然環境を守る意識の向上と自然に触れる機会の創出
課題別計画 芦屋市環境計画
事業期間 昭和48年度 ~
会計種別 一般会計
事業種別 自治事務
根拠法令等 環境基本法、地球温暖化対策の推進に関する法律、緑ゆたかな美しいまちづくり条例、紛争調停委員規則、芦屋市環境審議会規則、芦屋市環境づくり推進会議設置要綱、エネルギーの使用の合理化に関する法律
実施区分 直営
財源 市
施設種別

【事業概要】

事業概要
【対象】 市民
【意図】 緑ゆたかな美しいまちづくり条例による附属機関を設置し、芦屋市環境計画・芦屋市環境保全率先実行計画の推進と、市民・事業者・行政の連携による市の環境づくりを推進する。
【大きな目的】 「自然環境の保全」と「地球温暖化問題」を市民・事業者・行政で取り組む。
【全体概要】
□環境審議会における、環境計画及び環境保全に関する基本的事項又は重要事項の調査、審議
□環境づくり推進会議における、市民・事業者・行政の責務を明確化し、基本目標・基本方針・基本施策の進行
□緑ゆたかな美しいまちづくり条例に規定する事項に関する紛争の調停
□市の環境保全に係る施策の推進状況の管理等
□法、条例に基づく環境保全に係る届出受理及び指導等

【事務事業の経費】

年度 単位 令和 2年度 決算 令和 3年度 決算 令和 4年度 予算 令和 3年度決算について
合計 千円 14,681 16,829 8,981 住民1人当たり(円) 179.56
事業費 千円 14,681 16,829 8,981 1世帯当たり(円) 396.04
特 国費 千円 0 0 5,500 人口 93,724
定 県費 千円 0 0 0 世帯数 42,493
財 市債 千円 0 0 0
源 その他 千円 17 36 40
一般財源 千円 14,664 16,793 3,441 特記事項・備考
うち人件費合計 千円 11,840 11,778
活動配分 人 1,650 1,650
正職員 人 1,550 1,550
会計年度任用職員 人 0,100 0,100
うち経費 千円 0
減価償却費 千円 0
他部門経費 千円 0
事業費の増減理由(令和2年度から令和3年度の変化について)

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
「第3次芦屋市環境計画」を推進するため、環境づくり推進会議で行う啓発事業の実施方法や内容について協議し、環境団体や事業者と連携したイベントを実施する。
ゼロカーボンシティを表明し、脱炭素社会実現のための発信を行う。

令和 3年度の実施内容

- 6月にゼロカーボンシティを表明
市内公共施設10施設の再エネ100%電力の導入に向けた電力調達の実施
市民センターと打出教育文化センターのZEB化検討業務を実施
令和2年度「芦屋市環境計画」実施事業報告書の作成、「第5次芦屋市環境保全率先実行計画」の推進、「芦屋市環境マネジメントシステム」の実施、内部監査・マネジメントレビューの実施
芦屋市環境づくり推進会議を12回実施
地球温暖化防止の啓発事業：市民センターで「エネルギー講座とソーラーライト工作教室」を実施(参加者20名)、福祉センターのエンタランスロビーでケールチョイスの啓発パネルを展示、公立保育所等へゴーヤの苗の配布、「環境作文コンクール」の実施と本庁舎北館1階で受賞作品を展示、環境施設課と協働でポスター展を実施。
星空観祭会実施 参加者：夏は中止、冬の参加者(52名)

令和 3年度の改善内容

コロナウイルス感染症対策を実施しながらイベントを開催した。また、コロナ対策として昨年度実施して好評だった作文コンクールの受賞作品の展示を今年度も実施した。

現在認識している課題

ゼロカーボンシティ実現に向けた取組施策の検討。市内で観察された生き物に関する情報を市民に提供し、市で活動している団体や事業者を支援する仕組み創りを検討し、市民・事業者と一体となった取組を展開する必要がある。市民団体や事業者と情報連携し情報提供の充実を図るための仕組みについて検討を進める必要がある

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 法令等により市が実施しなければならない
環境基本法、地球温暖化対策の推進に関する法律等義務付けられている。
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある
環境計画・環境保全率先実行計画の推進や啓発を行うことで自然環境の保全や地球温暖化問題への取組に対する意識づけを行っている。
【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 貢献度が大きい
環境計画・環境保全率先実行計画の推進や啓発を行うことで自然環境の保全や地球温暖化問題への取組に対する意識づけを行っている。
【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 改革終了/計画どおり実行中
環境計画、率先実行計画やEMSの進捗状況の定期報告書等を作成し、評価を行っている。また、環境啓発事業についても継続的に実施し
【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統合はできない
既に類似の取組については統合を実施しており、これ以上の統合は難しい。
【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できない
啓発事業が主であり、費用対効果を図るものではない。
【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 コスト削減の余地はない
すでに啓発の実施方法を見直し済みであり、これ以上の削減は難しい。
【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容

- 「芦屋市地域脱炭素実現のためのロードマップ策定検討業務委託」において、2050年ゼロカーボンシティ実現への具体的な取り組み施策等を検討する。
「第3次芦屋市環境計画」を推進するため、12期環境づくり推進会議で行う啓発事業の実施方法や内容について協議し、環境団体や事業者と連携したイベントを実施する。

今後の課題

- 温室効果ガス排出量・エネルギー使用量の削減
市民団体や事業者の行う啓発イベント等を情報連携し、情報提供の充実を図るための仕組みづくり
環境計画を継続的に改善・推進できる体制づくり

今後の取組・方向性

- 芦屋市地域脱炭素に向けた調査検討とロードマップの策定
第5次芦屋市環境保全率先実行計画の推進
環境マネジメントシステム(EMS)の推進
第3次芦屋市環境計画の推進(特に、市民団体や事業者の取組の支援や情報共有、交流の場の創出)

【総合評価】

6月にゼロカーボンシティを表明
市内公共施設10施設の再エネ100%電力の導入に向けた電力調達の実施
市民センターと打出教育文化センターのZEB化検討業務を実施
を行った。
2050年ゼロカーボンシティ実現への具体的な取り組み施策等を検討する必要がある。
妥当性 あり
達成度 達成した
改善余地 ある程度改善の余地がある
今後の方向 拡大・充実

施策目標	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
基本施策	2 環境へ配慮した都市生活の仕組みを築き意識を高めます

【主な施策 2】地球温暖化防止に向けた取組

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和3年度目標	実施内容
030602020076	次世代自動車普及事業	市民生活部環境課	市内事業者	次世代自動車の普及。	大気汚染の削減。 脱炭素社会の実現。	819	1,014	事業者に対して次世代自動車の導入を促進する。	次世代自動車の補助の実施 2件 (100,000円/件) 合計 200,000円

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 労働福祉・雇用対策事業, 市民生活部地域経済振興課, 030603010085, 平見 康則

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 戸数の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象 (市民、事業者), 意図 (啓発事業や労働団体への支援等), 大きな目的 (雇用機会の拡大及び勤労者の福利向上).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について, 注. Includes 合計, 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, 源), うち人件費合計, 活動配分, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 就労支援に関する啓発及び労働者の社会的・経済的地位向上

Table with 2 columns: 令和 3年度の実施内容, 障害者雇用奨励金の交付, 技能功労者表彰, ワーク・ライフ・バランスシンポジウム, 地域経済団体・連合兵庫地域協議会, 労働者団体との定期的な意見交換, 自衛官募集, 無料労働相談の実施, 企業人権啓発リーフレットの配布

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 新型コロナウイルス感染症に伴う雇用不安に関し、休業支援金や雇用調整助成金の特例等国の支援策をホームページにて提供した

Table with 2 columns: 現在認識している課題, 企業人権啓発の強化

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 前期基本計画との整合性はあるか, 総合戦略の推進に貢献しているか, 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか, 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか), 成果を低下させずに、コストを削減できるか, 受益者負担を求めることができる事業か

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 4年度の目標・改善内容, 企業人権啓発、労働環境改善等に関する啓発の実施

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes 効果的な啓発手法を状況に応じて検討する必要がある。また、引き続きコロナ禍による雇用の不安定さに対する支援も継続しなければならない。

Table with 2 columns: (総合評価), 企業人権啓発及び労働環境改善等に関する啓発を継続するとともに、効果的な啓発のあり方を模索する必要がある。また、コロナに伴う雇用不安に関しては、国等の支援策の周知を続けるべきである。 Includes 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 中小企業支援事業, 市民生活部地域経済振興課, 030603010102, 平見 康則.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像, 総合計画. Includes 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市 and various strategy items like 03 市民生活, 06 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 【全体概要】. Includes 【対象】 市内で商業等を営む事業主, 【意図】 市内の中小企業者に低利な資金融通を行うほか, 【大きな目的】 本市中小企業の経営の安定と健全な発展.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes rows for 合計, 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, 財源), うち人件費合計, 活動配分, うち経費.

事業費の増減理由(令和 2年度から令和 3年度の変化について)
新型コロナウイルス感染症に伴い影響を受けた事業主への支援やセーフティネット保証及び危機関連保証における特例への対応が減ったため。

【令和 3年度の実施内容】

令和 3年度目標
制度周知による利用実績の拡大
芦屋市商工会による経営指導と並行した効果的な融資、助成の実施

令和 3年度の実施内容
小規模事業小額資金融資：1件（前年度1件）

セーフティネット保証（中小企業信用保険法第2条第5項各号）：
4号73件/5号18件 合計91件（前年度536件）

危機関連保証（中小企業信用保険法第2条第6項）：38件（前年度447件）

新型コロナウイルス感染症対策
・芦屋市事業者一時支援金 161件

令和 3年度の改善内容
新型コロナウイルス感染症に伴い影響を受けた市内中小企業及び個人事業主に対する支援を実施。セーフティネット保証及び危機関連保証における特例への対応。

現在認識している課題
広報媒体の活用と芦屋市商工会との連携強化による利用実績の伸張

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 現段階では市による実施が妥当である

【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 貢献度が中程度

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 改革終了/計画どおり実行中

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統合はできない

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できない

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 コスト削減の余地はない

【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】

令和 4年度の目標・改善内容
小規模事業小額資金等各種制度融資のほか、セーフティネット保証の周知に努め、事業者の資金調達を支援する。コロナ禍の状況により、市内事業者への追加支援を検討する。

今後の課題
コロナ禍からの事業者の復興支援。制度融資における貸付利率の検証。
今後の取組・方向性
各種融資制度及びセーフティネット保証の周知を行う。感染症における支援については、国・県の動向を見すえううえで検討する。

Table with 2 columns: (総合評価), 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向. Values include あり, 達成した, ある程度改善の余地がある, 拡大・充実.

令和 4年度 事務事業評価票 (令和 3年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 商工振興対策事業, 市民生活部地域経済振興課, 030603020096, 平見 康則.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 芦屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象, 意図, 大きな目的, 全体概要 (芦屋市商工会へ補助金を交付して商工会活動を支援する...).

【事務事業の経費】

Table with 6 columns: 年度, 単位, 令和 2年度 決算, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 予算, 令和 3年度決算について. Includes 合計, 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, 財市債, 財市債, 財市債), うち人件費合計, 活動配分, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

【令和 3年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 3年度目標, 令和 3年度の実施内容. Values include 商工会と連携した市内商業の振興, 創業塾 (前期: 10人, 後期: 18人), 商業活性化補助金支給, 創業・経営継続・交流支援事業.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

Table with 2 columns: 令和 3年度の改善内容, 現在認識している課題. Values include Webを活用した創業塾の実施を支援した., 創業塾、商業活性化事業の在り方の改善.

施策目標	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
基本施策	4 行政サービスの利便性を高めます

【主な施策 1】新たな技術や手法の見直しによる持続可能な行政サービスの利便性の向上

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和3年度目標	実施内容
030604020550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	市民生活部市民課	市民等	人の親族的身分関係の登録・公証、住民(外国人を含む)の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。	人の親族的身分関係の登録・公証、住民(外国人を含む)の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。	284,702	332,713	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍関係事務 ・住民基本台帳関係事務 ・印鑑登録関係事務 ・中長期在留者及び特別永住者の居住地届出等事務 ・自動車臨時運行許可事務 ・マイナンバーカード、個人番号通知書に係る事務 ・本人通知制度事務
030604020549	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	市民生活部市民課	市民等	市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。	市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。	36,070	30,360	各種証明の申請受付・交付にあたり、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。	各種証明書交付業務

施策目標	6 良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている
基本施策	施策目標関連事務事業

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
030605030068	農林水産業対策事業	市民生活部地域経済振興課	農家、市民	農林水産業の振興を図る。	豊かな自然環境の保全・育成と利活用	17,004	18,234	ナラ枯れ及び病害虫対策をはじめとした芦屋市森林整備計画の実行 特定生産緑地制度の意見聴取	財産区内のナラ枯れや病害虫による被害木の対策（伐倒及びくん蒸処理） イノシシ生活被害防止見回り事業の継続 有害鳥獣対策狩猟免許取得費用に対する補助の継続 カラス被害の軽減を目的とした追い払い機器の運用実験の継続 市民農園の整備 特定生産緑地制度の周知及び意向確認調査の実施
030605030057	し尿処理業務	市民生活部環境課	□公共下水道供用区域外 □公共下水道への接続ができない場所	し尿の適正処理	公衆衛生の向上	4,282	4,249	■浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。	■し尿汲み取り量 26.0kl ■浄化槽汚泥 34.5kl
030605030070	薬剤散布等環境衛生業務	市民生活部環境課	市民	□感染症の予防□空地の適正管理	□感染症蔓延の予防□快適な生活環境の確保	8,158	6,775	■感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 ■空地の適正管理を行う。	■公共施設の薬剤散布、ハチの巣撤去 ■会所等へのボウフラ駆除剤の投入 4月～10月 ■マンホールへの殺鼠剤の設置 11月～3月 ■死獣の収容 ■鳥インフルエンザ対応（地域経済振興課、県と連携） ■衛生上問題のある空地所有者等への除草依頼 ■蚊媒介感染対策として市広報を利用した対策方法の周知を実施
030605030071	畜犬登録業務	市民生活部環境課	市民	□狂犬病の予防、撲滅□動物の適正管理	□狂犬病の予防、撲滅□動物の適正処理	13,620	11,715	■狂犬病予防及びまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。	■飼犬登録数 5,549頭 ■狂犬病予防注射実施数 3,571件 ■飼い主のいない猫への不妊・去勢手術への助成 雄13頭 雌16頭 ■官学協働による、オリジナル鑑札及び注射済票の配布継続 ■登録データの調査（住所等の登録精査：約370件）
030605030072	行旅死亡人の引き取り業務	市民生活部環境課	行旅死亡人	行旅死亡人の取扱	行旅死亡人の火葬を行い、官報に掲載し引き取り手を持つ	2,174	74	■身元不明者の遺体等を適正に処理する。	■遺体の引取、火葬：該当無し
030605034021	公害対策関係事業	市民生活部環境課	市民	本市の一般大気汚染の状況調査を実施 国道43号・阪神高速道路の自動車公害対策市内の道路等沿道の騒音・振動の状況調査を実施 芦屋浜地区の環境保全目標値の把握	環境基準・環境保全目標値の達成。騒音や振動による環境への影響を把握し、環境改善に取り組む。	39,797	39,611	大気汚染に係る測定、自動車騒音・振動・低周波音の測定を引き続き実施し、実態把握に努め、改善に向けた対策資料とする。国道43号等の環境改善に向け沿道住民の要望を踏まえて、国等への要望を引き続き行う。	【大気汚染対策】 （1）大気汚染の測定 ①大気汚染常時監視業務：環境基準が設定されている項目のうち、光化学オキシダント以外達成。②環境測定車による市内7地点を測定（騒音・振動同時測定）③微小粒子状物質の測定 （2）光化学スモッグの特別監視体制：予報・注意報の発令、被害者の届出なし （3）酸性雨の調査等 （4）ノーマイカーデーの取組み 【騒音・振動対策】 （1）騒音振動調査①道路交通騒音常時監視測定、（2）国道43号沿道における低周波音・振動・騒音調査等（3）国道43号沿道住民の要望を踏まえて環境省・近畿地方整備局・阪神高速道路㈱に要望を実施（11月）

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和3年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和2年度決算	令和3年度決算	令和3年度目標	実施内容
030605030585	あしや温泉運営管理業務	市民生活部環境課	あしや温泉利用者	公衆衛生の向上	健康増進及び公衆衛生の向上	51,069	41,026	■温泉施設の維持管理と運営 ■次期指定管理者の選定替え	■自動券売機の買換え ■次期指定管理者の選定替え
030605030060	ごみ収集・運搬に関する事業	市民生活部収集事業課	市民（各家庭から排出される一般廃棄物）	家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬の継続的かつ安定的な実施を確保することにより、清潔なまちづくりに寄与する。	生活環境の保全及び公衆衛生の向上	438,052	430,894	さわやか収集の二一増増加を見込んだ対応体制の整備	○ごみ収集運搬業務委託料 奥池地区 10,145千円 J R以北阪急以南地区 53,240千円 阪急以北（奥池地区除く）地区 105,759千円 パイプライン地区等 8,844千円 ○その他経費 粗大ごみ受付業務委託 4,554千円 燃料費等その他経費 15,584千円 ○ごみ収集量 令和元年度 令和2年度 令和3年度 直営 8,622 ^{トン} 8,778 ^{トン} 8,576 ^{トン} 委託 8,713 ^{トン} 9,032 ^{トン} 8,756 ^{トン} ○さわやか収集利用世帯数 令和元年度 令和2年度 令和3年度 271件 241件 265件
030605030552	ごみ収集関係事務事業	市民生活部収集事業課	ごみ収集部門の施設	ごみ収集部門の施設の適切な維持管理を行い、安全で衛生的な職場環境を確保することにより、一般廃棄物収集・運搬業務の継続的かつ安定的な実施に資する。	生活環境の保全及び公衆衛生の向上	41,212	24,447	収集業務管理棟施設等の適切な維持管理 車両事故防止等の安全管理の徹底	経費（10,237千円）の内訳 消耗品費 117千円 施設補修費 1,099千円 その他経費 216千円 電気使用料 2,983千円 物品補修費 289千円 ガス使用料 159千円 電信電話料 417千円 燃料費 60千円 委託料 4,897千円